

平成 25 年度
福工大ビオトープ・自然観察会

ビオトープ研究会
(福岡工業大学社会環境学部)

平成 25 年 4 月

報告書作成者

樋口 敬晃 社会環境学部 (3年) 会長
阿部 貴大 社会環境学部 (2年) 副会長

小野 悠 社会環境学部 (4年)
谷口 愛佳 社会環境学部 (4年)

畦津 匡貴 社会環境学部 (2年)
糸屋 建太郎 社会環境学部 (2年)
後川 拓実 社会環境学部 (2年)
遠藤 鼓子 社会環境学部 (2年)
川野 真平 社会環境学部 (2年)
黒雲 咲保里 社会環境学部 (2年)
齊藤 優香 社会環境学部 (2年)
坂井 野土香 社会環境学部 (2年)
高木 慎也 社会環境学部 (2年)
田中 倫恵 社会環境学部 (2年)
檜崎 直樹 社会環境学部 (2年)
野口 真未 社会環境学部 (2年)

江原 將博 社会環境学部 (1年)
菊池 佳奈 社会環境学部 (1年)
松木 靖雄 社会環境学部 (1年)
平嶋 陽真 社会環境学部 (1年)

坂井 宏光 教授 (社会環境学部)

目 次

2013年 4月29日(日)	第28回自然観察会	4
2013年 7月 7日(土)	第29回自然観察会	12
2013年 10月13日(土)	第30回自然観察会	23
2013年 12月 8日(土)	第31回自然観察会	31

第28回自然観察会の概要

テーマ：野草で料理

めあて：春を五感で感じよう

活動場所：福岡工業大学 A棟1階A13教室・ビオトープ・A棟ホール

日時：2013年4月29日（月）9：30～12：00

大学担当者：坂井宏光先生・ビオトープ研究会の学生

参加者：44名

自然案内：田村氏・永松氏・生田氏（(有)クラバード）

【活動内容】

8:30～9:30 研究会メンバー打ち合わせ、観察会準備

9:30～9:50 開会、挨拶、今日の流れの説明

10:00～10:30 観察、野草採取(ヨモギ、クズの芽)

10:35～11:35 調理（ヨモギ→ホットケーキ、白玉団子 クズの芽→炒め物）、試食、専門家の方による解説

11:35～11:40 まとめ

11:40～12:00 アンケート記入、回収 解散

観察会終了後、研究室に戻り、反省会を行った。



第 28 回自然観察会の参加者の意見・感想

【一般参加者】

A

日頃は何気なく過ごしていた自然にふれられて楽しかったです。ありがとうございました。

B

気になっていました里山観察に参加し、ゆっくりと出来ました。薬草の食べ方に興味がわきました。(特にタンポポ) お世話された方々、お疲れ様でした。ありがとう。

C

自然のサイクルがわかりました。野草の種類をもっと知りたいと思う。

D

タンポポの生態が勉強できたので大変身近に感じられ、今後プランター栽培を考慮。ヨモギが一年中、利用可能とのことなので食用に考えて自然と少しでも関わればと実感した。

【学生】

E

今回、団子作りに時間がかかってしまい次はもっと前に準備して時間を守っていきたい。野草はもっとたくさんとった方がよかった。団子はなかなか美味しかった。少しだが野草の味がした。今回の失敗点を次はなくして楽しい観察会にしていきたい。

F

今日の自然観察会を終えて、今日はスムーズに事が進んでいて、とても良かったです。ヨモギのホットケーキやヨモギの白玉、クズの芽の炒め物、カラスノエンドウ等がとてもよく出来ていました。

G

今日の活動は、ヨモギの白玉やヨモギのホットケーキ、クズの芽の炒めものを味わった。こういう野草も食べられるんだと思いました。自然と触れ合うことで、気分転換になったり心が安らぎました。ビオトープ観察では、野鳥の会の方が野草や鳥について詳しく説明していたのでとても学ばいい機会でした。また、こういう自然観察会あれば参加したいと思いました。

H

今回の活動でクズの芽を食べれると知ってとってもおいしかったです。自然観察会でビオトープ内の野草を食べると自然の味がして美味しかったかもしれません。

I

ヨモギやクズがとってもおいしい料理に変わってくれてよかったです。観察に今回はいけなかったけれど、みんなが喜んで食べてくれたみたいなのでよかったです。つかれました。

J

春の自然観察会は一番進行が難しいと思います。なかなか予定通りに進まず、研究会の面々も大変だと思います。今回も白玉団子に苦戦させられました。次回から白玉団子を2つに分け、一方をもうゆでるだけの状態にまで仕上げておくつもりに進むかもしれません。今回はヨモギの量が少ないという指摘を受けてしまったので二度手間になってしまいましたが、作戦的にはこの流れでよかったと思います。手間をかけた分味はピカイチで参加者の方からも「白玉が一番おいしかった」というお声をいただきました。

ホットケーキは最初のやつのヨモギの量が若干少なかったと思います。もう少しだけヨモギを足してもいいのではないのでしょうか。

クズは一口ずつしか食べられず、やはり採取量が少なかったかな、という印象です。

ですが、個人的にはおいしかったし、今までにない一品だったので、食べることができて嬉しかったです。

例年の春の観察会はもっとバタバタしたり、時間をオーバーしたりしてしまいましたが、今回はかなりスムーズに進行していたと思います。みなさんの努力の賜物だと思います。おつかれさまでした。

K

今日の自然観察会では野草を食べることがテーマになっており、野草の調理方法を学ぶことができましたので、調理に関しての知識を深めることができたので、うれしかったです。調理に関しての知識だけでなく、野草に関しての知識を得ることができましたので、野草に対して関心を持ってました。今日の観察会を体験したことをこれからの講義で活かしていきたいと私は思いました。

L

今回の活動では、タンポポのわたげは、タンポポの時より背がのびて自分の種をのこすために少しでも高い所からわたげをとばすことをしました。その後の実食はとってもおいしかったです。

M

久しぶりの自然観察会でしたが、とても楽しかったです。

1年ぶりの野草料理は、作るのは楽しかったです。

味もいがいとよかったです。

次も楽しみにしています。

反省点→下じゅんぴ不足

N

今回の自然観察会を体験して、さまざまな植物を知り匂いや手に取ってふれることもできました。

ヨモギ等を実際に食してみて、自然の味を感じることができてとてもよかったです。

次回また機会があれば参加して、もっと多くの体験をしていきたいです。

O

今回、初めて自然観察会に参加して、福工大のビオトープに初めて行きました。外には自分が知らない食べられる野草がいっぱいあってヨモギはおいしかったです。野草を食べることによって何か環境問題を改善することにつながるんじゃないかと思いました。

P

今日初めて参加してみて、色々な植物を知ることができた。ピーピー豆(?)は、中身を出して吹くとピーピーと音が鳴って少し驚きました。

ヨモギのホットケーキは、思ったよりおいしくて良かった。

クズの芽の炒め物は、あんまり口に合わなかった。

次は、違った物を使った料理を食べたいと思った。

Q

今回の活動は非常に面白かったです。

観察会では渡り鳥であるハチクマの特殊な生態や、ヨモギの季節ごとの用途、例えば、ヨモギと紙と一緒に燃やして虫よけにしたりなど様々なことを楽しく学ぶことができとても有意義な時間でした。

野草の料理も大変おいしく、また参加したいと思いました。

R

今日の自然観察会を通して自然の大切を改めて感じました。

自然というものについて再認識することができた。

今日の活動にとおして自然を大切にしたいと思った。

S

～野草を食べよう～

- ・ヨモギ→ホットケーキ、白玉
- ・クズの芽→炒め物

今日は、講師の方々に説明をしていただきながら、採集を行いました。

よもぎとくずの芽をとって料理を作りましたが、あまりおいしくありませんでした。

よもぎのホットケーキは、ほのかによもぎが香る程度でとてもよかったです、白玉が、よもぎすぎました。

炒め物は以外とおいしかったです、食感があまりよくなかったです。

今回の活動を通して思ったことが、野草などでいろいろと作れるものがあるということがおどろきでした。

今後は、もっとおいしいものを作っていきたいです。

T

自然観察会が行われるごとにテーマが違い、そのテーマにそって植物や虫などを観察するという「ふれあい」を目標としていることに感心もてた。

ホットケーキと白玉おいしかったです！

鐘ヶ江大志

ヨモギとクズの芽という野草を観察したりするのは初めてだったので、とても楽しかったです。特にクズの芽は、初めて聞いたので、自然観察会では色々な野草や動物を見たいと思いました。

ヨモギのホットケーキと白玉がおいしかったです。

U

今回の自然観察会では、ビオトープ内の生態系や野草等を観察することができました。また、野草を使って、ホットケーキ、白玉、炒め物にして食べました。非常においしかったです。意見としては、ホットケーキに入れるヨモギを細かくして、食べやすくした方がおいしく食べれると思いますし、他にも食べられる野草があるのであれば、調理メニューとして加えてみたら良いと思います。

V

たくさん種類の野草は食べれる中で普通に生えているような草でも知識さえあれば食べれるのだなぁと思いました。

ホットケーキはそのまの味。白玉はどろっとしたヨモギの白玉。味はともかく食べれる

知識を得られてよかったですと思います。

調理の仕方や味付け方でもっとよくなるのかと思いました。

山登りなどで自然で簡単に遊べる知識があったらと思っているのでピーピー豆のような物がもっと知れると楽しいと思います。

W

今日は最初に自然観察会をした。よもぎの葉を探したり、似ている毒の葉の見分け方などを学んだ。そして次はよもぎを使ったホットケーキや団子を作った。ホットケーキも団子もしっかり材料が使われているのに、苦くなかった。今度は見の周りに咲いてある、食べれる花を選んで調理してみたい。

X

今日は初めてビオトープに参加して色々な植物や、昆虫を見て、色々なことを知りました。季節によって色が変わる植物だったり、泡を吹いて自分の身を守るあわふき虫などたくさんを知ることができました。そして、取ってきたヨモギやクズの葉でホットケーキや白玉を作りました。色々手順があって大変だったけど、どれもおいしかったです。でも、付け合せの野草はとても苦かったです。

Y

本日の自然観察会は、クズの芽とヨモギの葉でホットケーキと卵炒めと白玉ダンゴを作りました。自分はこの自然観察会で試食をしたのはこれが始めてではなく、自然観察会も一年生の頃から参加していたので調査は順調に進んでできました。

また同じゼミの人達とも楽しく話して食べれたので自然観察会に参加して良かったです。

Z

よもぎの量をへらしてください。

よかった。

ツイッターやったら来るのおそくなりました。

AA

よもぎで作ったホットケーキはよもぎの香りがほんとりとしていておいしかった。

今回の観察会で自然の恵みによりいっそう感謝の気持ちを持つことが出来た。

AB

アンコガ甘かった

AC

今日の自然観察会では野草を食べるという普段はしないような事を体験できてよかった。調理に時間を食われすぎていたので、もう少し短時間で作れる物が良いかもしれません。また、調理の前の自然観察会の時に代表的な調理法を説明するのも良いかもしれません。

AD

特になし。

AE

今日の自然観察会は初参加ということもあり、自分で収穫したヨモギ、クズの葉を自分で料理して食べるという体験はとても新鮮で楽しかったです。また、ビオトープ周辺の今の生態系の様子や、特に、身近にある植物についての詳しい事柄を先生に教えていただき、大変勉強になりました。

AF

ヨモギやクズの芽を食べることで舌で自然を感じることが出来ました。こういう機会はありませんので貴重な体験が出来たと思います。観察の際も昆虫を始めとした様々な動植物を見ることが出来て良かったです。

AG

とても、おいしくてできたのにびっくりしました。
また、きたいと思いました。

AH

ホットケーキやよもぎ、いためものはとてもたのしかったです。

AI

今日はいろいろの野草をつかった料理をつくった。今日はとてもたのしかった。料理もとてもおいしかった。

AJ

野草は天ぷらで食べたことはありましたが、ホットケーキに入れて食べたのは、はじめてでした。ほのかにヨモギの味がして不思議な味でした。白玉も思いのほかヨモギの味がしませんでした。調度良かったです。

ヨモギを採るとき、どの大きさが美味しいのかあれば知りたかったです。

AK

ゼミのあまり話した事がない人と今日は少し話せたと思うので、今日の調理のように協力し合うと自然とコミュニケーションが取りやすいと思った。おいしくホットケーキが焼けたと思うのでよかった。

AL

普段目にもとめない野草類の味を知ることが出来てとても有意義な時間だった。またこういった機会があればせっきょくてきに参加していきたい。

AM

今日はヨモギもち、ヨモギホットケーキ、クズベーコンを作りました。最初にヨモギを収穫したのですが、全然足りなく、事前の準備不足だったと思いました。どれもおいしかったです。

AN

野草を使ったホットケーキはとてもおいしかった。
白玉もよかった。

AO

今日の自然観察会は身近な雑草でも工夫次第で食べ物になるということを学んだ。しかし、よもぎ餅に関して言えば、あんこがないと食べられなかったのではないかと思う。

AP

今回は初めての自然観察会でした。具体的にどうやって皆をサポートすればいいのかわかりませんでした。私はホットケーキを焼きました。上手く焼けたので良かったのですが、最後の方は、ヨモギを入れすぎてしまい凄いいことになりました。
ヨモギの白玉がおいしかったです！

AQ

- ・ヨモギを一発目に取りに行きましたが、ヨモギと雑草の区別に多少悩みましたが無事集めることができました。
- ・料理の準備は楽しく出来ました。
- ・途中、白玉の所で鍋がなかなか沸とうしなくて時間がかかった。
- ・ヨモギの味が思ったほど苦くなくて、美味しかった。

第 29 回自然観察会の概要

テーマ：夏の昆虫観察

めあて：夏の昆虫を知ろう！

活動場所：福岡工業大学 A 棟 1 階 A13 教室・ビオトープ・A 棟ホール

日時：2013 年 7 月 13 日（土）9：30～12：00

大学担当者：坂井宏光先生・ビオトープ研究会の学生

参加者：48 名

自然案内：田村氏・永松氏・生田氏（(有) クラバード）

【活動内容】

8:30～9:30 研究会メンバー打ち合わせ、観察会準備

9:30～9:50 開会、挨拶、今日の流れの説明

10：00～11：05 観察、昆虫採集

11：10～11：30 専門家の方による解説、まとめ

11：30～11:45 アンケート記入、回収、解散

観察会終了後、研究室に戻り、反省会を行った。



第 29 回自然観察会の参加者の意見・感想

【一般参加者】

A

初めて参加させていただきました。

とても暑い中でしたが、自然に触れて、虫のこともゆっくり観察できてよかったです。草木の中、枯葉の中、水の近く、それぞれいる虫の違うことも知れておもしろかったです。大学生の方が虫にとっても詳しくておどろきました。

地域の方も何人か参加していたようで、一緒にこういう活動に参加できてよかったです。また機会があったら参加してみたいです。

B

公園、産地、里山、ビオトープのそれぞれ異なった地域をみるのがぎきました。

C

学税の中や隣接する場所に生き物が観察できる場所があることがすばらしい。生き物の観察のリーダーができる。地域の方がいるという事もよいと思った。観察会で何を伝えたいのか、明確にするともっとよくなると思う。あと、若い人が沢山参加していてうらやましい。期待しています。

D

普段見る事の出来ない蝶やトンボを見る事が出来て良かったと思う。同じような環境でも地域差があり、自分達の住む山口県では、見られない生物、また、逆に同様に山口でも見られる生物が観察できて、その差異が興味深かった。また、季節柄、生命活動の活発な時期であったため、多様な生物の次世代へ向けた活動も活発にみられ生命の循環が確認できて、ビオトープの一つの完成形と思えた。これらからも、廃れる事ない様に維持して行って下さい。

E

ゆっくりと身のまわりの生物を観察するのは久しぶりで、小学生の頃に戻ったようだった。ビオトープは小さいながらも数多くの種類のトンボが観察できて有意義だった。ビオトープ整備後、徐々にトンボが来るようになったそうだが、身近な環境でも、ビオトープとまでは行かないが、生き物が来るような環境を少しずつでも広げて行けたらいいなと思った。

F

初めて見る生き物（チョウトンボなど）もいて、印象的でした。今日は大変暑く、木陰の大切さを感じました。

G

29 回も継続されているということで非常に感心しました。ビオトープの水辺では多くの生きものを短時間で観察することができて効率的だと思いました。私も、地元でビオトープの観察会をしたい！！と思いました。里山は季節的に生き物が少なかった様に感じました。林相がほぼスタジイの一斉林だったことも関係していると思います。ガマにとまるトンボが印象的でした。

H

ビオトープは日射しが強かったけれど、水辺があるのでトンボや昆虫がたくさん観察できた。里山は涼しかったが、ビオトープほどたくさんの種類の昆虫はみつけれなかった。ロケット花火の残がいがたくさんあり、ごみが目立った。

I

今回の自然観察会ではサマザマ案昆虫、生物などに触れ合うことができ、私は子どもの頃に戻ったかのように感じることができました。この体験をなるべく忘れることのないようにしたいと私は思いました。c

J

もりにいたのがたのしかったクワガタとキュウトンボとることができましたまたきたいです

【学生】

K

今日は昆虫をたくさん見れてたのしかったです。
特に、いつもはすぐに逃げてしまうモリチやハネゴキブリをケースに入れてもらったのでしっかり観察できました。
チョウトンボとオオシオカラトンボの命を奪ってしまった形になったので申し訳なくてなりません。また会いたいです……。

L

今日の自然観察会を受けて、夏の昆虫のことがよくわかりました。
観察中に、セミたちの鳴き声を聞いて「夏だなあ」と感じました。
始めに、里山の方へ行きました。見つけた昆虫は。「クマゼミ」「ミンミンゼミ」「バッタ」

「ツヨムシ」「アブ」→カメンライダーのモデル。「ノコギリカミキリムシ」「ナナフシ」などです。

アミで捕まえて、近くで実際に見てみると、形や色合いなどがはっきりと見れて、驚きと楽しさが実感できました。

初めて見た昆虫が多く、夏の季節は昆虫が多く表れることも知りました。

様々な昆虫をたくさん観察できて、とてもよかったです。

M

初めてチョウトンボを見た、飛び方が本当にチョウみたいで、面白かった。

里山には音場に混じって小さな虫がたくさんいてビオトープには水辺があることでトンボがたくさん飛んでいた。

環境違にこれだけ生物に差があって面白い。

N

今日のビオトープの生き物は、トンボ類やくも類がたくさんいました。

めずらしいチョウトンボがいてよかったなと思いました。

暑くなるにつれて生き物が増えたなと思いました。生き物が増えるにつれて生き物を観察するやりがいがありました。次回も自然観察会に参加したいと思います。

O

今日の観察会では山口大学の生徒さんと、一般人の方々と交えての合同観察会でした。

あまり話す機会がなかったのが残念でした。また、今日もビオトープと里山の観察へ行ったので、も慣れてきました。しかし、この前とは違うものも発見することができました。

まず、自分たちの班は里山へ向かいました。公園などで草むらの中の生物を観察しました。

近づいてみると小さな生き物がたくさんいました。予想以上にバッタがいてとても驚きました。そのあとに里山の中へ入って行きました。カブトムシを捕まえようと様々な場所を歩きまわってみましたが、全く見つけることができませんでした。また、生物も擬態しているのか、全然見つけることができなかったのがおどろきです。その代わりにとても大きいキノコを発見しました。人の顔くらいある傘があったのでみんなとても驚いていました。

次にビオトープへ行きました。ビオ研の方々が整備したのもありとてもスッキリしました。

しかし、自分が半ズボンをはいていたため、少しかぶれたのが残念です。生き物はシオカラトンボを見つけました。ヒメガマがとても減っていてとても観察がしやすくなっており、生き物が住む環境としても適した場所となっていると感じます。

今回の観察では生き物はあまり見つけられませんでした。全館とは違うものをたくさん見れました。季節が変わったというのもあり、木がとても緑色にそまっていた。カブ

トムシ見つけたかったです。

P

今回私は少し遅れてきました。

なので今回は虫をたくさんつかまえようとがんばりました。

そして、ハエ、ミノオヤアブ、ドバチなどをつかまえることができました。

私がつかまえた以外にも、オオシオカラやチョウトンボ、クロアゲハなどたくさんの生き物がいました。

そして、ビオトープや里山の環境がとても豊かだなあと思いました。

Q

公園・里山・ビオトープ（水辺有り）という3カ所の違う環境で観察した。広場からはセミ（アブラゼミ、クマゼミ）の声を聞き夏になったと感じた。虫は季節を感じることでできる大切な存在だと思う。バッタやチョウなども多く飛んでいた。

里山ではモリチャバネゴキブリを観察しました。普段みるゴキブリより小さかったです。動きがゴキブリで小さかったが恐怖を感じた。

メジロの巣も落ちていた。クモの巣やコケで丁寧に作られていた。

キノコもたくさん観察できた。キノコの観察会も楽しそうだ。

ビオトープではトンボをたくさん観察できた。

R

今日の観察では、自分たちがかったアカガマが少なくなっていてとかったです。多くのトンボの種類を見れてよかったですと思います。里山ではキノコが多かったです。

S

今日の観察会では、たくさんのおトンボやチョウに出会えました。

ビオトープではとても暑い日差しを浴びながらの観察したのできつかったです、以上の多くのお虫がいた気がします。

里山では風がきもちよかったです、蚊が多かったです。

今回の観察会もとても楽しかったです。

ありがとうございました。

T

今回はたくさんのお虫が発見できました。

ビオトープ内では、オオシオカラトンボ（メス、オス）。ヤゴ。ショウジョウトンボ（メス）イシガケチョウ、アブラゼミ、チョウトンボ（オス）、ミスジチョウ、チャドクガでした。

ショウジョウトンボをスケッチしてみました。

キレイだったのは、イシガケチョウ、チョウトンボがとてもキレイだった。

イシガケチョウは初めて見ました。

本当に石崖みたいな柄をしていました。

里山ないでは、キノコ、セセリチョウ、フカシバ、ヒメクワガタ、モンキアゲハ、ナナフシ（幼虫）、ゴキブリ、カナブンを見つけました。

クワガタが見れてよかったです。

U

今日の自然観察会で、今まで見たことのなかった生物を見ることができた。

ビオトープでは五種類異教のトンボを見ることができた。危ない生物とはあわなかったけれど、今後もあわないように気を付けていこうと思った。また、自然観察会には今後も参加しようと思った。そして今回の自然観察会はとても勉強になった。

V

「夏の昆虫観察」

今回は、里山とビオトープで昆虫観察をしました。

里山では、モンシロチョウ、カナブン、ナナフシ、アブ、せみ、きのこ など

この季節ならではの生き物をたくさん観察できました。

ビオトープでは、シオカラトンボ、カメムシ、などを観察することができました。

虫取りアミでつかめて観察を行うというのが小学生以来だったので懐かしく、とても楽しめました。

W

モンシロチョウ

ナナフシ

直径 25 cmのキノコ発見

9 か所蚊に刺された、チョウトンボ

X

今回の自然観察会は、里山やビオトープに行き虫とりで虫を捕獲し、観察していく企画でした。まず里山では付近の公園でバッタ、カナブン、そしてセミを捕まえました。

そしてカミキリ虫をつかめて、そのカミキリムシがとても大きかったです。この季節になると虫がよく出て来るなど思いました。ビオトープでは、チョウドンボやでっかいムカデがでてきて、とても力強く虫たちは行動していました。最近は特にエコのことをよく考えられている自然のために行動している団体、施設が増えてきて、虫たちにとって住み

やすい環境にしてほしいと思いました。

また、ものすごく大きい毒キノコとか、小さなゴキブリ（チャバネゴキブリ）など、今まで実際にみたことない生き物が見れてとても驚きました。

Y

今日の自然観察会を終えて、カミキリムシやチョウトンボ、ギンヤンマなどを見つけることができました。

また、アブやその他いろいろの虫を見つけられました。

Z

今日の観察は夏ということもありたくさんの生き物を見ることができた。

AA

ビオトープや里山にいて生き物を見てきました。

今回一般の方や山口大学の方々も一緒に行きました。

ビオトープにはイシサケチョウ、水辺にはシオカラ、ショウジョウなどがおり、又、チョウトンボもみつけることができました。

チョウトンボは一番キレイなトンボみたいです。確かにキレイなトンボでした。

里山ではカミキリムシ、モンキアゲハ、茶色赤色黒色といろいろな色小野きのこなどを見ました。

里山とビオトープは見る生物が違うことが面白かったです。

AB

ビオトープや里山でしか観察できないような昆虫が見れて楽しかった。

AC

今回の活動は 2 回目でしたが、前に見つけることが出来なかったいろいろな生き物を見ることが出来ました。

ビオトープでは、ミスジチョウやイシザケチョウなどを初めて見ました。チョウトンボやシジミチョウなどは去年も見ました。

里山では、ナナフシを見ることができてよかったです。

来年はもう少し違う生き物を見つけていきたいです。

AD

セミ、トンボといったものから「G」や蝶といった森や池で見られる昆虫が採れてははなし。時には暖かく見守ったりして、楽しかった。

AE

本日の自然観察会を終えて、様々な感想や考えをもつことができた。第一に、第 28 回自然観察会の春に見た生物と今回見た夏の生物が大きく違っていたということである。今回の夏の観察では、春にくらべて、チョウやバッタなどの生物が多くなっていました。第二に、草地や水辺など少しの環境の違いで清掃している生物も異なってくるのが分かった。草地にはチョウやバッタ等、ビオトープのような水辺にはトンボやその幼虫であるヤゴ等が多く生息している点に気付いた。以上、今回の自然観察会で多くの点に気づくことができた。次回の機会があればさらに多くの生物を発見するとともに、様々な環境変化に気づきたい。

AF

今日の自然観察会は色々な虫たちと触れ合うことができ、よかったです。その中でもケツガミドリグモ！？をつかまえたのがよかったです。他にも見たことないたくさん虫がいました。その場所の環境によって、生息している虫が違うことに気づくことができました。

AG

今回の自然観察会は、昆虫観察で色々な虫を間近に観察できて良かった。まず、森の入口付近でノコギリカミキリを自分の手で捕まえたので、とても感激した。また光が指している所でナミアゲハも捕まえたのが良かった。ビオトープの場所では、森の場所と違いトンボなどが多く、光が指す場所と影がある場所では生息している虫が違うことを知り良い経験となった。

AH

今日はビオトープの雑草がおいしげっていたのが、とてもすっきりと除草されており、とても虫や鳥の観察を行いやすかったです。30℃超えの大変暑い気温の中、私たちは厚さによる体力消耗と戦いながらの観察でしたが、虫や鳥たちはむしろ、春に観察したときよりもはるかに活動的に動きまわっていました。なので、捕まえることは困難でしたが、虫かごにおさめた昆虫はとても生き生きとしていました。ビオトープ周辺ではイトトンボ、オオシオカラ、イワサキチョウ、オオルリチョウ、クモ数種類、アブ、ハエ等を観察し、里山では黒、赤、茶色といった様々な色のキノコ数種類と、クロアゲハ、おびただしい数の蚊、アリを観察した。

AI

今日は、初めての観察会ということで暑い中での観察会となったが色々な、昆虫を見るこ

とができた。チョウトンボは、初めて見たが、とてもきれいで感動した。他にもナナフシは久しぶりに見ることができ、良かった。里山では影がたくさんあるので、土の中や、木の葉の中に生きる生物がひっそりと暮らしていて、ビオトープ池の周りには、トンボやチョウが元気に飛び回っていた。これからもっと暑くなり、生物も活発に動き回ってくると思うので、外に出た時は、観察してみようと思う。

AJ

シオカラっぽいトンボが虫網のなかに二匹同時に止まったから満足。山でクワガタ手捕まえたので満足した。ぜいたくを言うならヘビもつかまえたかったが、まあクワガタいたしよしとしよう。トンボやなんやら、色々虫がいて、本格的に夏を感じた。あつくて死にそうだ。早く家に帰りたい。

AK

草地、山林、ビオトープと違う環境でそれぞれ違う生物を見ることが出来た。草地では蝶やバッタ、山林ではダンゴムシやアリ、ビオトープではトンボとそれぞれ違った生物を見ることが出来たので面白かった。

AL

今日は昆虫採集をして色んな虫をつかまえて今まで知らなかった昆虫を見たり触れたりすることができたので勉強になりました。

AM

夏の虫たちとふれ合えて、また一つよい経験となった。

AN

いつもとかわらず、平和に観察する事が出来ました。

AO

今日、来て一番おどろいたのは、自然に興味を持っている人が多いことです。食べられる植物もたくさん教えていただき、充実した学びとなりました。色々な昆虫を捜して身近に良く見たり観察すると、色々なことがわかったので良かったです。今日は、暑い日で、蚊にいっぱいさされたけど楽しくて有意義な一日でした。

AP

多くのトンボやチョウを観察することができました。ビオトープがつくられて 8 年経つとあんなにも植物や生き物が増えるのかと驚きました。今日は参加できてよかったです。ま

た、機会があれば参加したいです。ビオトープの管理頑張って下さい。

AQ

ビオトープと里山を比べると、生息する虫の種類が違うということがわかって良かったです。ビオトープには思った以上の数の虫がいて、にぎやかでいいなあと思いました。これからもビオトープの管理など頑張って下さい。お疲れさまでした。僕らもビオトープの発展を頑張ります。

AR

今回の自然観察会は、ゴキブリを外で見るという以外な出来事を真近に見ることができた。

AS

ビオトープで 6 種類以上のトンボを観察することができ、種類の多さに驚きました。近くの里山には小さな昆虫がたくさんいて環境が素敵だなと思いました。8 月以降より多くの生きものが見れそうで良さそうです。「ここに〇〇が見れた」という全体に伝わればより良くなると思います。

AT

今日は蝶、クモ、トンボを見ることができた。特にクモの擬態(?)を 2 種類見ることができた。混虫の擬態は本でしか見たことがなかったので、今回生で見れてよかったです。

AU

今回は里山とビオトープで夏の昆虫観察をテーマに色々な生き物を見る事ができました。今まで札山に行ったときは季節外れということもあり、ほとんど昆虫はいなかったけれども、今日は夏の暑さをすごく感じられ、バッタやセミモンシロチョウやアゲハチョウなどさまざまな生き物を見ることができました。また、複数の種類のキノコを見ることができました。ビオトープでもシオカラトンボをはじめとして、色々なトンボを見ることができました。今回の自然観察会でまた、生き物に興味を持つことができた。

AR

今日のかんさつかいはたのしかったまたけいけんしたい。

AV

本日の自然観察会では、夏の昆虫観察ということで、里山周辺とビオトープ内でいろんな昆虫を観察することができました。特に、ノコギリカミキリに出会えたことにはビックリしました。また、ビオトープ内では、シオカラトンボやチョウトンボ、イトトンボ等が飛び

回っており、生物のいきいきとした姿が見られて良かったです。しかし、残念だったのは、観察としてカゴに入れられていたチョウトンボとシオカラトンボが死んでしまったということです。人間が温度が高いところに隔離されて熱中症になると同じように、生き物もカゴにずっと入れられていたら熱中症になって（人間よりも温度を強く感じて）死んでしまうのを分かっておられたどうかは分かりませんが、観察する際は生き物の気持ちになって考え、観察することが大切なことではないでしょうか？私としては、見たくない光景だったので非常に残念でなりません。

第30回自然観察会の概要

テーマ：自然の色を味わおう

めあて：自分の手で布を染めよう

活動場所：福岡工業大学 A棟1階A13教室・ビオトープ・A棟ホール

日時：2013年10月12日（土）9：30～12：00

大学担当者：坂井宏光先生・ビオトープ研究会の学生

参加者：35名

自然案内：田村氏・永松氏・生田氏（(有)クラバード）

【活動内容】

8:30～9:30 研究会メンバー打ち合わせ、観察会準備

9:30～9:50 開会、挨拶、今日の流れの説明

10:00～11:00 グループAは草木染め（この間、グループBは観察）※空き時間にアンケート記入

11:00～11:50 グループAは観察（この間、グループBは草木染め）

11:50～12:00 アンケート記入、回収、解散

観察会終了後、研究室に戻り、反省会を行った。



第 30 回自然観察会参加者の意見・感想

【一般参加者】

A

参加させて頂きありがとうございます。

自然の大切さ、自然の中で生かされている感じをいつももっていますので自然を利用して古くなった木綿の洋服を染めてみたいと参加させて頂き、煮出しをする時間を知り良かったです。大切にしている帽子を毎年、くちなしの完で染めていましたが使っているうちに色があせてきます。色止めに何か使うのかと思いました。しかし、それが自然から頂いたものなのでしょう。

色止め方法も教えて頂きましたので手元にあるハンカチや帽子を染め直してみたいと思います。

ありがとうございました。 お疲れ様です

【学生参加者】

B

今回の自然観察会では草木染めという植物を利用することで布に色付けする行事をすることで草木染めについて関心を持ち、草木染めについてくわしく調べてみたいと思えました。私が一番印象に残っていることは草木染めで自分の作品ができたところです。機会があればさまざまな植物で草木染めを試していきたいと思えました。

C

今回の草木染めでは、テーマが自然の色を味わおうでめあてが自分の手で染めようでした。自分は 2 回染めたのですが、最初は、クサギで染めて中に石を入れ輪ゴムでしばり模様をつけました。次にやったのは、クサギとセイタカアワダチソウをまぜたもので緑色になったことに驚きました。

観察した際にまだカがいたことにもおどろきました。

今回の草木染めで興味がわいたのでほかの草木でも草木染めをためしてみたいと思いました。

D

今日は、準備にはあまり参加できず、申し訳ないです。

去年はクサギ色で染めたので、今年はクズで染めてみましたが、あまり染まらなかったので、結局、クサギで染め直して、2 色にしてみました。

牛乳くさかったのですが、楽しかったです。

E

今回の自然観察会では、「自然の色を味わおう」というテーマで、身近にある植物から出た煮汁を使って草木染めをしました。だいぶ前にも参加させて頂いた時に草木染めをしましたが、やはり前に染めた布の方がよく染まっていて、今回の草木染めはあまり染まらなかったのが、残念でした。しかし、自然の色で染めることは楽しかったです。その後に里山に行きました。特に驚いたことは、ハンミョウを見ることができたことです。色がとてもきれいな虫で、自分の中ではタマムシに並ぶくらいの美色でした。そして何より驚いたことはドングリでも色染めができるということです。専門家の方が詳しくは説明して下さいだったので、今度、家で色染めしてみようと思います。

F

久々に草木染めでした。

自然の物を採取して染めるのは初めてでしたが、元の色が濃ゆすぎず良い色で自然らしくて楽しかったです。

模様を輪ゴムを使ってきれいにでてるのや、元々の色だけでも布によってきれいになっていました。なんとなく眺めている植物で何種類くらいの色がでるのかと思いました。

G

今回は草木染めをしました。

自然の持つ本来の色を見て、昔から日本で行われていた染め物の文化のすばらしさを感じることができ、とても勉強になりました。

また観察では、オンブバッタとショウリョウバッタの違いを知ることができとても勉強になりました。

H

今回の自然観察会は、牛乳に浸した布を、別の汁に浸して色を変えて干す実験をしました。色を2色、3色つけ加えることによって、青色になったり緑色になったりする変化がとても興味深くおもしろかったです。

I

草木染めは、初めての経験だったので良い経験だった。

染める前の布がとても臭いがきつかった。

色を着けやすくするために牛乳を使って、タンパク質を付着させることを知ってよかった。

石などを使って模様を付けたりして楽しかった。

次回の自然観察会が何か楽しみです。

J

今回は、前回とくらべて色のつきかたがよかったと思いました。
布はやはり牛乳臭かったが、去年よりうまく行ってよかった。
シジミチョウなどもまたビオトープで見れてよかった。
道も走るきやすくなっていてよかった。

K

草木染めの体験が初めてだったので、模様をつけたりが楽しかったです、今は色がついている服だったり簡単に手に入るので、昔の苦勞を感じることができました。また、私はクサギで染めた色か良い色がでて好きでした。また、ビオトープを観察してクモの世界のきびしさを知りました。

L

今日の自然観察会を終えて、様々な経験や観察をすることができた。
まず第一に草木染めを、クサギ、セイタカアワダチ草等の植物で染色し、自然の豊かさを感じることができた。クサギは濃い青色、セイタカアワダチ草はうす黄色で、その採取した植物を煮た汁につけるだけで簡単に布を染めることができた。
第二に、布を煮た汁につけて染める際に石をつつんでそめるだけで模様をつけることができ、色を楽しむことができるということだ。
染色するときはタンパク質に染まりやすく今回の布にも牛乳をひたしてタンパク質をふくませたものを使用した。
布がかわく間、ビオトープの観察を行った。
前回観察した時の自然環境とは異なり、様々な昆虫や植物を観察することができた。
やはり草や昔文字を書く際に使ったといわれるつゆ草等が見られた。

M

自然の色を味わうことということで、セイタカアワダチソウとクサギとクズの葉で染めて、思った以上に色鮮やかに染っていたので驚きました。
次回は他の植物を使って草木染めできたらいいなと思いました。

N

草木染めは初めてだった。
臭いがきつかった（牛乳）
白い布から青色に変わった。
石を使って模様をつけた。

いい学びができた。

O

今日の自然観察会は布の草木染めをしました。自分は今までに草木染めを体験したことなかったのでも新鮮でした。思ったより早く染まったのでおどろきました。自分はクズとクサギで染めました。しかし、2つとも色が似ていたため見分けが付きませんでした。

P

今日は大人気の草木染め。今回はセイタカアワダチソウ、クズ、クサギの3種の用意した。今回、1番気をつけたのは準備である。採取量を前回より多くして、煮る時間を長くした。その甲斐あってか、専門家の人に「良い色が出てるね」とほめられて、嬉しかった！そして布もたくさん用意したので、一人何枚でも染めてもらえた。準備～片付けまで1.2.3年生が分担してよく動いてくれたので、昨年よりも断然流れのいい一日になったと感じた。ただ、一番楽しみにしていた“会長のプレゼン”を見れなかったことが心残りであるが.....(笑)さて、草木染めは、私が1年生の時から毎年行っているの、私にとっては4回目の草木染めなのだが、しっかりと落ち着いて、草木染めができたのは今回が初めてだったように思う。いつもビオ研メンバーとして進行に必死だったので、思えば、自分のコトをしたのは、初めてだ。今日染めものは、家族に見せようと思う！

Q

<テーマ：自分の色を味わおう>

<めあて：自分の手で染めよう>

今回の自然観察会に参加して、「もう、秋だなあ」と感じました。

また、昨年ではできなかった草木染めをできて、とても楽しかったです。

参加者たちも楽しそうに草木染めを行っていてよかったと思いました。

R

染色は少し物足りない感じがした。やる時期を朝顔がさいている時期に早めて、朝顔染めにしたりすると面白いかもしれない。いくら自然の色を感じようというテーマでも、辞意な感じのするうす青色と、おせじにもキレイとは言いづらい麻色だけじゃウケが悪いかと。来年の夏ごろに観察会でいかがかな？

S

草木染めは今日、初めてで、あまり染まらないだろうと思っていたが、思ったより青く染

まり驚いた。輪ゴムを巻いて染めたらもうもしっかりと出て上手くできた。
今日、染めたクズ、クサギ、セイタカアワダチソウ以外にも自然のもので染められると知ったので機会があればまた、やってみたいと思った。
里山観察ではどんぐりや今日、染めた 3 つのを見ることができ、良かった。次の観察会では、冬の自然が見れるので楽しみだ。

T

今日の草木染めでいろいろな植物を染めてみてとてもきれいな色が出てきれいだった。いろいろな模様をためしたりいろいろな色をためしていいものができると思う。身近なものでもできるということなので機会があればやってみたいと思った。
草木染めというとても貴重な体験ができ、自然の物を使うというのはとても新鮮だった。

U

クサギの青がきれいでした。草木染めをするのが初めてでこんなに美しい色に染まって嬉しかったです。
一般の方がグラデーションにしているのをみて良いアイディアだと思いまねしました。青とセイタカアワダチソウの黄色で良い感じに染まりました。
カレー、コーヒー、栗、ぶどうに皮でも染めることが出来ると聞き、家にある身近なものでもできると知り家でもやってみたいと思った。
使っているうちに色が落ちるところもみ力なそうなので楽しみです。
観察では里山に行きました。どんぐりの帽子の種類を観察しました。覆うようなものやぶつぶつしている帽子がありおもしろかったです。

V

今日は参加人数が少ない気がしたけれど、キチンと活動をしていたので、とても良かったです。

W

今日は草木染めをして去年はきれいな物ができなかったけど、今年はとても良いのが出来ました♡

X

今日は、セイタカアワダチ草とクサギとクズを使って草木染めをしました。
変な模様になったけれど、初めてゆっくりと自分の好きなように染めることができよかったです。
次は、木の型などを用意して、様々な模様を作り出してみたいです。

Y

今日は草木染めをしました。

クズ、セイタカアワダチソウ、クサギでいろいろな模様をつくりたのしみました。

合成染料を用いた染色じゃなく、天然染色を用いた染色をつかい、あじのある物ができました。

Z

草木染めを行うのは初めてだったので、とても重要な経験をさせていただきました。おそらく、これから先もすることはないと思うので、今はできて、本当に良かったです。

やってみての感想は臭いがとても強かったです。今までかいだことのない、強烈なおいだったので、驚きました。

また、布は牛乳のにおいでもすごかったです。

今回も、とっても良い経験をさせていただきました。

次の回も楽しみにしています。

AA

二色以上色をまぜると緑色になった。

桜の木の皮を使うとキレイな桜色になると聞いていたが使われてなかったので分からなかった。いずれ個人的にしてみたいと思った。

全て混ぜると薄緑色になった。

草木染めは初めてだがとても楽しかった。

今日したもの以外の植物でもできると知ったのでいずれやってみたいと思った。

ビオトープで色々な植物から色々な色がとれると知ることができた。また、自然に触れて多くの事を学ぶことができた。

AB

- ・考えていたより色が薄い感じがした。
- ・染色材の量を増減して自分でやってみようと思います。
- ・里山観察では、ドングリ、その他、楽しく説明が開けて良かった。

AC

セイタカアワダチソウ、ヤクズはクサギに比べて染めにくいことが分かった。

自然観察会や非常におもしろかったです。山の中に入ったのは2年以上も前で、久しぶりに入ったけど自然は改めていいと思いました。虫や生物の説明が好きでした。こういう機会あったら、また参加したいです。

AD

3度目の草木染めとなりましたが、いままでは1番よく染まりました。草木染めで目で自然を感じる事が出来て、自然の関心を深める事が出来ました。

AE

葉や草、木の実を使って様々な色に染めることができることが知れて良かった。昔の人たちは、薬品はなどが無いので自然のものを利用していろんな染めものを楽しんでいただろうと思った。

AF

今日の自然観察会では、草木染めで観察を行いました。自分の手で染めていうことで、専門家の方々は色々と考えていただきました。はじめて染めるという作業をしましたが、自然の色がついてしれたのでとても良かったです。また今日のようにおもしろい自然観察会をもっとしていきたいと思いました。

AG

本日の自然観察会で行った色染めは私は今回で3回目です。3回目です。分かったことは、色染めで色が付くことの美しさと私たちの身近にある植物が身に付けている衣服の色になると分かりました。

AH

今回初めて草木染めをやった。初めての割には上手く出来たと思うので良かった。

AI

- ・今回初めて草木染めをしました。
 - ・自然の葉から出た自然の色で布を染めるのは楽しかったです。
- 3色位ある中で好きな色で染めたり3色全部で染めてみたりとその人の個性が表れているようでした。
- 桜の葉、栗の殻と身近なもので染められることは良いなあと思いました。

第31回自然観察会の概要

テーマ：ビオトープの植物でカゴ作り

めあて：日本の伝統を感じながら楽しんでカゴをつくろう

活動場所：福岡工業大学 A棟1階A13教室・ビオトープ・A棟ホール

日時：2013年12月7日（土）9：30～12：00

大学担当者：坂井宏光先生・ビオトープ研究会の学生

参加者：31名

自然案内：田村氏・永松氏・小野氏（(有)クラバード）

【活動内容】

8:30～9:30 研究会メンバー打ち合わせ、観察会準備

9:30～9:50 開会、挨拶、今日の流れの説明

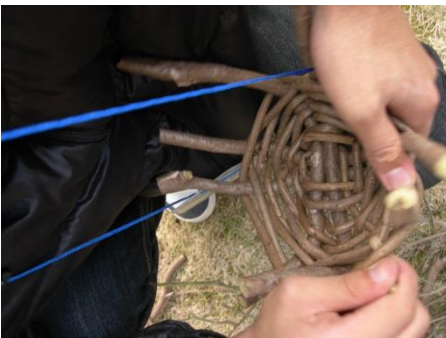
9:50～10:10 Aグループはクズ採取（この間、Bグループは観察）

10:10～10:30 Aグループは観察（この間、Bグループはクズ採取）

10:40～11:40 専門家の方による指導のもとクズかごづくり

11:40～12:00 まとめ、アンケート記入、回収、解散

観察会終了後、研究室に戻り反省会を行った



第 31 回自然観察会の参加者の意見・感想

【一般参加者】

なし

【学生参加者】

A

今日の活動を通して自然と触れ合うことの大切さを知ることができました。クズを採取するときには他の植物と絡まっているところが多く、採取するのが難しかった。しかし、クズを採取するのはとても楽しかった。カゴをつくるのはとても難しかった。クズを強く縛るのが難しくあまりうまく出来なかった。もっとうまくできたと思ったので少し残念でした。

B

今回は自然観察会ではカゴを作りました。最初は全然うまく作れませんでした、やると少し、うまくなりました。自然観察会を 4 回終えてクズとは長い付き合いだったと思います。これからも自然観察会に参加したいと思います。

C

植物を使って何かを作るというのは初めてで本当にできるかなと疑ってました。このカゴは寿命がありますが化学製品で作ったものよりもお洒落で愛着がわきます。植物でのカゴの作り方を知ることができて良かったです。

D

今日はクズという植物でカゴを作る授業をしました。みんな、クズを色々な長さに切って時には失敗して盾みたいになったり、たまに長いクズを縄跳びにしてふざけ合ったりと遊び心とともに作業をすることができたので、すごく楽しい講義となりました。去年もこの作業があったのですが、去年にも増して今年の生徒たちは黙々とかつ楽しそうに活動していたので、とても良い経験ができたのではないかと思います。またこのような抗議があれば、ぜひ受けたいと思います。

E

楽しかった！

F

へりがすごかった。去年もやったけどカゴ作りは楽しいと思いました。

G

今日の自然観察会は、ビオトープに生えているクズという植物を使って、カゴやうどんの湯切りを作りました。初めて作ったけど、作業はとても簡単で分かりやすく、楽しく活動することができました。

H

カゴを作りました。(たぶん)寒かったです。

I

とても楽しかったです。去年は時間が少なくて、カゴ作りが出来なかったのが、今日、実際に自分の手で作れたのでうれしかったです。初めは、不慣れで作るのが難しかったです。だんだん行ってる内にコツがわかってきて楽しくなりました。最初らへんでは上手に作れるようになった気がします。(笑) おかしな形のカゴらしきモノができたりもして、面白かったです。様々な形の物ができて、面白く楽しく、参加して良かったなと思います。個性的な物が多くておもしろかったです。個性的なものが多くて面白かったです。カゴ 1つ作るのにこんなに大変なんだと感じ、同時に昔の知恵はすごいなと思いました。

J

まず全体でクズやツルを集めました。そして専門家の方からカゴの作り方を教わりました。ツルが想像以上にかたくて基本の土台を作るのに苦戦しました。でも、友達と協力しながら作り個性ありのカゴが出来上がりました。他の友達のカゴもボール型やとてもキレイなカゴ、不思議なもの、個性あふれるものも多く出来たと思います。とても良い体験が出来、とても楽しかったです。

K

今日はクズを取ってカゴを作った。クズを取っている間は日射しがきつく暑かったけど、集中しながら取ることができた。カゴは去年よりも大きく作ることができたので良かった。来年はもっと大きなカゴを作りたいと思った。

L

ビオトープでクズを探すことから、クズを切って、カゴが出来るまで、とても、楽しい経験でした。カゴを作りながら、昔の人達は昔の人達の知恵を感じました。昔は、生活のために作りましたが、今は、自然体験として、作ることができて、良かったと思います。最後の自然観察会で良い思い出ができ、うれしく思います。

M

今日はクズという植物を用いて、カゴ作りに挑戦しました。本日行ったカゴ作りはこれまでの自然観察会で行った行事の中で一番難しかったです。カゴは作れませんでした、自然と触れ合う経験をする事や自分の想像力を高めることができたと思うので今回の自然観察会に行ってよかったと思います。

N

今回は、クズでカゴを作ることができました。クズはしなやかでカゴを作るのに、とても適切な植物だと思いました。でも、友達のカゴは、とても上手く編んでいて、僕のは、不器用なせいかな、編みが甘いなと感じました。昔の人たちは、こんな風にしてカゴを作ってきたのであと思いました。また、この機会があれば参加したいなと思いました。

O

クズの採取とカゴ作りで直接自然にあることで植物の丈夫さなどを感じました。カゴ作りは3回目ですが、相変わらず難しいです。

P

今日は私にとって最後の自然観察会でした。今日のテーマは「クズでカゴ作り」。毎年人気のクズカゴ作り。私はこれで4回目だけど、ちゃんと作れたのは草木染め同様、今年が初めてだったと思います。1年目は要領が掴めず、下手っぴなままだったし、2、3年目は司会中心でほとんど作成できませんでした。今年は後輩たちにすべてを任せたので自分はゆっくり作成に専念することができました。最初、基礎を小野さんたちにやってもらった甲斐もあり、1つ目はしっかりと編めました。形は少々不格好だけど満足いくものが出来たと思います2つ目は全部自分で作ったから1つ目より編みが甘かったけど形はわりと気に入るものが出来ました！！作っている間、植物のあたたかさや、テーマやめあてにもあったように「昔の人の暮らし」を感じる事ができました。昔は必要なものを自然から得た材料で、自分たちの手で作っていたんだなあ・・・と思うとなんだか感慨深いです。自然観察会は、このように、自然との付き合い方を改めて感じさせてくれる素敵なイベントでした。4年間、自然観察会に参加して、生き物の知識も今までより増えたと思うし、何より、自然のことを心から尊敬できるようになりました。最後にはしたくないけれど、ここで一旦‘区切り’として、後輩に後を任せて去ろうと思います。4年間‘命’を学ばせてくれて、ありがとうございました。

Q

今年最後の観察会で、皆さんが楽しくクズで皿などを作っていたのが良かったです。自然

のものだけでいろいろなものを作っていて、見ていて楽しかったです。クズを取る時、なかなかうまく取れませんでした。来年もまた参加していきたいと思っています。

R

初のくずかご作りでいつもは、ビオトープを歩いて足を引っ掛ける厄介者でしかないけど、くずかごとして利用することで楽しく自分なりのかごができました。かご作りは、性格がすごく出るんだなと思い、人を見るのも面白かったです。

S

今回はクズのカゴを作りました。自分はやる前は結構きれいなのができるだろうとタカをくくっていたのですが、実際にやってみたらとても難しくて、3回も作り直しました。が結局納得のいく作品がなかなかできませんでした。なので来年こそはきれいな作品ができるようリベンジしたいです。

T

今回の自然観察会では、クズを集める作業からはじまり、カゴを作ることが楽しくて、すぐ時間が過ぎたように感じました。カゴが上手くできず完成することができなかつたですが、日本の伝統を感じることで楽しかったです。

U

本日の自然観察会に参加して、様々な考えや感想をもつことができました。本日は、クズでカゴをつくり日本の伝統を感じながら楽しむことができました。クズのようなツル科の植物でカゴを作ることができるということに非常に感銘を受けました。次回の機会も積極的に参加させていただきます。

V

今日はビオトープの植物でカゴ作りをするということで本当に作れるのかと思っていたが最後にはしっかりとカゴの形になり、完成したのでよかった。材料集めからしたので達成感がありうれしかった。今後も機会があれば参加して自然に触れて生きたいと思う。

W

今回は、ビオトープの植物を使ってカゴ作りをした。カゴ作りに必要なクズを採取するとき、どれがクズか分からなかったが、見つけていくうちに大体分かるようになった。カゴ作りでは、思った以上に出来が悪く完成できなかったのが少し残念でした。

X

今回の自然観察会では、植物でカゴを作るということでした。こんなことをするの初めてでとても興味が出てきました。クズのツルは形成するのが難しくとても硬かったです。そのため自分の作ったカゴは、とてもアンバランスでした。しかし、みんなライバル心をもやしながら作ったので楽しかったです。これで環境基礎演習が終わってしまったのが残念です。ビオ研の方々や専門家の方々がとても分かりやすく説明していただいたので、この授業を楽しく受けることができました。

Y

今回はクズを使ってカゴを作った。まずはクズを採集する作業を行った。太さや長さはまちまちで、作るカゴの大きさによって使うクズを選んだ。実際に作ってみると、人の性格が出るようで、人によって完成度がまったく違った。私の作品は精度こそは高いとはいえないが、オリジナリティがあっていいものできたと思う。

Z

今日はクズでカゴ作りをしてみて、まずクズってあんなに曲がるんだなと思いました。最初はどのようにしてカゴを作るのかわからなかったけどできるようになると案外上手く作れたのでよかったです。

AA

本年度最後の自然観察会でした。クズのつたでカゴを作りました。個性が出て面白かったです。自然のものが生活に役立つことを直に感じとるよい機会でした。言葉で説明するのは難しいですが体験でしか得られないものをたくさん頂きました。ありがとうございました。

AB

今回の自然観察会では、ビオトープで採取したクズを使ってカゴ作りをし、改めて、自然で作品を作る楽しさを味わうことができました。前にもカゴ作りをしたのですが上手くできなかったこともあり、今日、とても良い作品が作れてうれしく思いました。なかなかこのような体験はできないので、自然観察会に参加できてよかったです。

AC

とても楽しかったです。私は今回、初めてのカゴ作りだったので新鮮でした。昔の人はこのようにして、日用品を作っていたのかなと思いました。私が作ったカゴは雑だな一っと、思いました。こういうのって人間味が出るんだなーと思いました。

AD

今年最後の自然観察会は、ビオトープにある植物(クズ)を使ってカゴをつくりました。昔は植物を使って物を作っていたんだな、と再度実感することができました。

AE

今回自然観察会はクズでカゴを作るはずだったが、カゴどころか基礎すら作ることができなかったのでカゴを作るのを諦めた。けれど皆の作ったカゴはとてもきれいだった。